

教科名	英 語	科目名	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	単位	2
学年	第 1 学年		男子 名	女子 名	計 名	
教科担任氏名	板東 三春		使用教科書	All Aboard English CommunicationⅠ		
科目の目標	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。					

評価の観点	趣 旨 (基準)	配 分
観点 1 知識・理解	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。 (基準) 英語の仕組み、使われていることばの意味や働きなどを理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。主に定期考査により判断する。	25%
観点 2 技能・表現	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 (基準) 英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。主にスピーキングテストにより判断する。	25%
観点 3 思考・判断	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 (基準) 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。また、それらについて、英語で簡潔に書くことができる。	25%
観点 4 関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 (基準) 授業中の言語活動に積極的に取り組んでいる。課題等を提出している。他の生徒の迷惑となる行為をしていない。	25%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判	技・表	知・理	評価方法
4	6	Lesson 1 This is my house 海外に住む人たちが自分の家を紹介し、その土地の生活習慣や気候を説明する。本文語数 90語 (表現)身の回りのことについて英語で述べるができる。	○		○	○	・授業中のコミュニケーション活動 ・週末課題 ・スピーキングテスト ・定期考査
5	7	Lesson 2 My favorite Hero 好きな人物についてのスピーチ。プロテニス選手の錦織圭さんを取り上げる。本文語数 97語 (表現)好きな人物について英語で述べるができる	○	○	○		
6	7	Lesson 3 Cool Culture Japan 日本の漫画やアメニが世界中に広がっていることを、留学生が紹介する。本文語数 119語 (表現)日本文化について、英語で説明することができる。	○		○	○	
7	5	Lesson 4 A Miracle Mirroe 奇跡の絶景ウユニ塩原を訪れた感動を、Eメールで伝える。本文語数 132語 (表現)行ってみたい場所について、英語で述べるができる。	○	○	○		・授業中のコミュニケーション活動 ・週末課題 ・スピーキングテスト ・定期考査
8	4						
9	6						
10	8	Lesson 5 Finding My Future 北海道の農業高校で、将来の夢に向かって酪農を学ぶ高校生たちを紹介する。本文語数 155語 (表現)将来の夢について英語で述べるができる。	○	○	○		・授業中のコミュニケーション活動 ・週末課題 ・スピーキングテスト ・定期考査
11	7	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師、歌川国芳とその作品についてスピーチをする。本文語数 157語 (表現)好きな絵や写真について、英語で述べるができる。	○		○	○	
12	6	Lesson 7 Living on Ice 絶滅の危機に瀕している皇帝ペンギンを通して、地球の環境問題について考える。本文語数 156語 (表現)環境を守るためにできることについて、英語で述べるができる。	○		○	○	・授業中のコミュニケーション活動 ・週末課題 ・スピーキングテスト ・定期考査
1	4						
2	7						
3	4	Lesson 8 Building Trust in Space 日本人で初めて国際宇宙ステーションのキャプテンを務めた若田光一さんを紹介する。本文語数 168語 (表現)理想の人物について英語で述べるができる。	○	○	○		